

新座市

第三中学校 第四小学校・池田小学校・栄小学校

目指す児童生徒像

進んで課題解決に取り組む児童生徒

重点目標

① 3つの達成目標「計算」において全学年95%を達成する。
重点内容～分数の計算、面積・体積、比

② 3つの達成目標「規律ある態度」の「5学習のきまりを守る ⑨学習準備」において9学年で85%に達する。

平成25年度 事業計画

| | 重点目標との関連 | 主な取組 | 主な工夫・手立て |
|--------|---|---|--|
| 必須メニュー | 「埼玉県小・中学校学習状況調査」結果や「教育に関する3つの達成目標」の検証結果の分析・活用 | ①② ・第三中学校区の課題の把握 | ・学習面ではカリキュラム編成を通して、9年間を通して見られる課題、視点等を明確にすることで、授業改善を図る。 ・共通理解・共通認識に立った9年間継続していく学習規律を作成し、指導を行う。 |
| | 9年間を見通したカリキュラムの編成 | ① 【編成する教科等】 ・算数・数学 | ・授業改善の4ポイント [1]教材教具の工夫 [2]算数・数学的活動 [3]言語活動の充実 [4]その他 を各単元で明確に示す。 |
| | 児童生徒の交流（合同行事、合同授業等） | ② ・夏休みのスキルアップ（小学校学習会で中学生による学習支援） ・中学生の美術作品等を小学校で展示（年間通じて） ・中学校3年生による小学校での合唱披露 ・卒業生の小学校訪問 ・合同あいさつ運動 | ・（事前指導）児童生徒の交流を通して子供が考える視点をもたせる。 ・（事後指導）感想等の記録を次の指導に生かす。 |
| | 教職員の交流（合同研修、乗り入れ授業等） | ①② ・異校種授業参観（新座市小中連携事業として） ・合同研修会（4回） ・各校の校内研修への参加 | ・限られた機会でも、多くの参会が得られるようにする。 ・小・小のつながりでの協議、小・中学校間での協議の場をできる限り設定する。 |
| | 小学校高学年の一部教科担任制 | ① 〈第四小 週21時間〉 ・5・6年算数 〈栄小 週19時間〉 ・4・5・6年算数 ・6年国語 | 【期待できる効果】 ・専科教員と担任が指導することで、さらに質の高い授業展開、指導が期待できる。 ・中学校の教科担任制に近づくことで、中1ギャップの解消につながる。 |
| 選択メニュー | 小・中学校教員のチームティーチング | ① ・6年算数 週2時間 第三中→池田小 ・中1理科 週2時間 栄小→第三中 | ・きめ細やかな指導により、学力の向上を目指す。 |
| | 独自教材の開発 | ① ・「家庭学習の手引き」の配布 ・小学校卒業期に共通宿題を配布 | |
| | PTA等交流・共同活動 | ② ・黒目川クリーン大作戦 ・朝の挨拶運動 | ・地域の小・中学生の健全育成を目指し、各学校のPTA、町内会等の地域の関係者が集まって組織された連絡協議会と連携し、実施する。 |

『小・中学校教員によるチームティーチング』

1 視点・キーワード

- (1) 小・中学校教員の意識をつなぐ
- (2) 学習における小・中学校間の連携の強化

2 概要（組織との関連、手順等）

- (1) 校長協議会で教員の交流計画を検討する。
- (2) 日課表等から実施可能な訪問日を決定する。

- ・第三中学校の数学教員が池田小学校で毎週木曜日（午前2時間2学級）に担任と算数のチームティーチングを行う。
- ・栄小学校の教員（中学校理科教員免許所有）が第三中学校で毎週木曜日（午後）に理科教員とチームティーチングを行う。

- (3) 担当教員と実施学級の担任は、事前打合せ及び次時の指導内容の確認と実践報告を行う。

- ア 授業前に学習内容と本時の役割を確認する。
- イ 授業後（放課後）に次時の予定、教材教具等を確認する。
- ウ 算数のチームティーチングは、重点目標実現を図る取組であるため、授業者は自校で教務主任等に実践報告を行い、校長協議会の状況把握につなげる。

- (4) ベテラン教員と若手教員を組み合わせることにより、板書、発問、授業規律等の指導の技術を共に磨く機会とする。

3 評価

- (1) 平成24年度から教員の交流を経験している数学・理科の教員を担当にしたことで、授業展開がスムーズに行われた。また、実践報告を通して各学校での取組の共有化が図られている。
- (2) 算数に専門的な指導を取り入れたことで、中学校入学前に児童が抱く学習面での不安感は解消されつつある。

4 主な課題と留意点

- (1) 本中学校区では、施設が離れていることから、3小学校全てで本チームティーチングを実施するのは難しいため、年度で実施校を変えていく。
- (2) 事前の打合せ時間等の確保が難しいことから、授業前後の打合せ時間を有効に活用する。単元、教材に係る資料等は、市内校務システム共通フォルダを活用することで共有化を図っていく。



小・中教員によるチームティーチング（中学校理科）



小・中教員によるチームティーチング（小学校算数）



朝の挨拶運動



夏休みスキルアップ

家庭学習の手引き

～新都市立第三中学校区 小中一貫教育 学力向上策～
 家庭学習 家庭学習 家庭学習 家庭学習 家庭学習

小中学校9年間の学びや育みの連続性を図った家庭学習を！

| 家庭の取組 | めざす姿 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 家庭学習の習慣を身に付け、毎日学習する。 ② 学習内容を確認し、分からないところは質問する。 ③ 学習の進捗を記録し、振り返りを行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の習慣を身に付け、毎日学習する。 ○ 分からないところは質問する。 ○ 学習の進捗を記録し、振り返りを行う。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ④ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 ⑤ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 ○ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ⑥ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 ⑦ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 ○ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ⑧ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 ⑨ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 ○ 学習の成果を振り返り、学習方法を改善する。 |

家庭学習の手引き